



New Features

- LINUS Control v2.9.6 -





目次

1. 新機能	3
1.1 新製品のスピーカプリセットを追加.....	3
1.2 メータリングの改善	3
1.3 LINUS アプリ	4
1.4 その他の変更	4



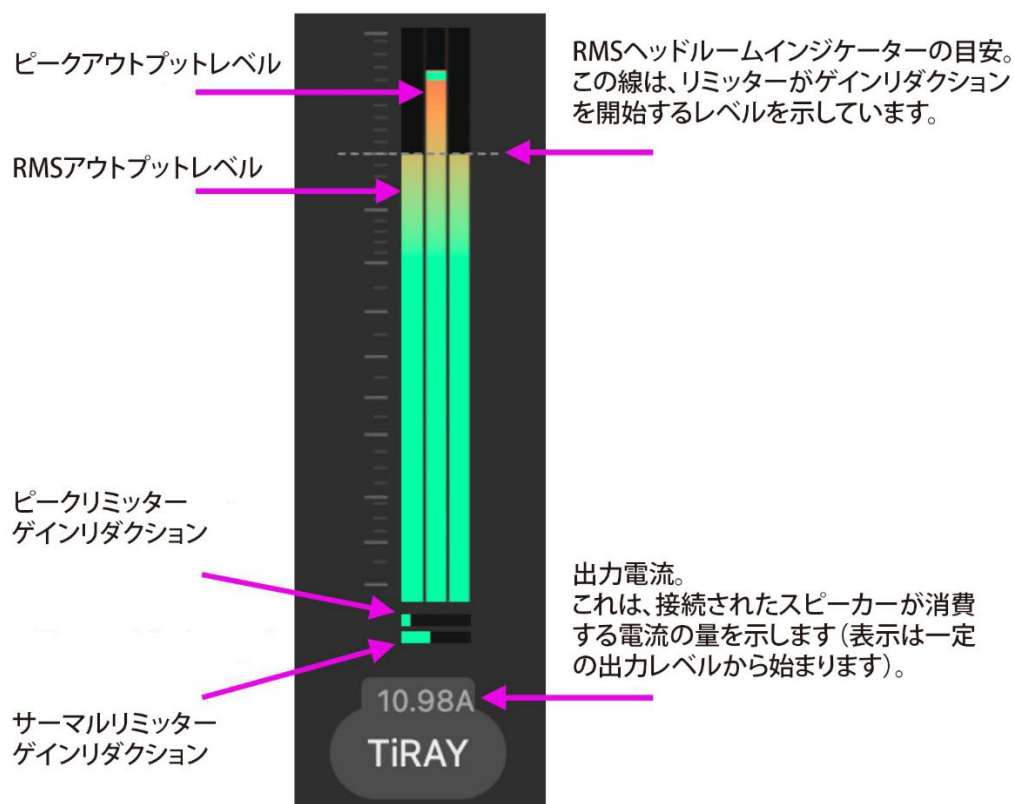
1. 新機能

1.1 新製品のスピーカープリセットを追加

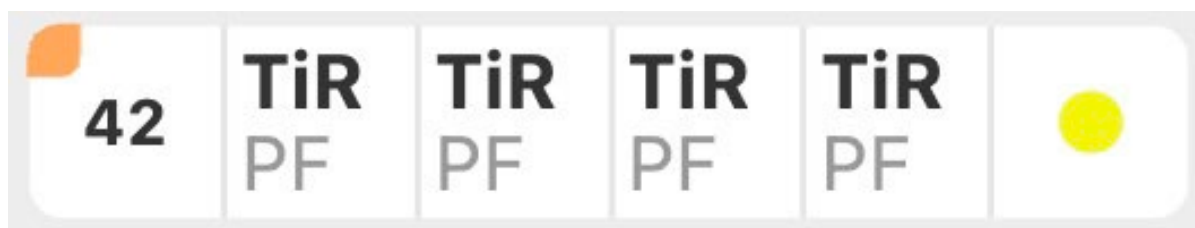
- Vi FORCE Cardio Array Crossover
- SUB FORCE 35 Cardio 200 および SUB FORCE 35 Cardio 200X を改良し、性能を最適化。

1.2 メータリングの改善

- MONITERページにコンパクトな出力メータースタイルを追加。スクロールせずに、より多くのチャンネルを同時表示できます。



- 新しい「モジュールのゲインリダクション」表示：いずれかのチャンネルでゲインリダクション（Peak または RMS）が -3dB 以上になると、モジュール左上にオレンジ色のドットが表示されます。





1.3 LINUS アプリ

- LINUS アプリが、LINUS V シリーズの LINUS V1804 および LINUS V908 に対応しました。

1.4 その他の変更

- **追加**：LINUS V1804 が ViFORCE に対応しました。
- **修正**：アンプとチューニンググループのドラッグ時の衝突判定を修正。
- **修正**：アンプに新しいスピーカーを割り当てるとき、「チューニング」ダイアログ（保持／バイパス）が表示されない問題を修正。
- **修正**：LINUS V908 の サム ビューで、ブリッジ接続チャンネルのリンクがチャンネル 5 ～ 8 で機能しない問題を修正。
- **修正**：接続時に、LINUS 6.4 および LINUS V-Series で UI のミュートボタン表示が常に正しく更新されない問題を修正。
- **修正**：Fallback 有効時、チャンネルが割り当てられていないと 2 台目の LiNET レシーバーに切り替えできない問題を修正。

△重要

最小ファームウェア要件により、ファームウェア v4.20 以上がインストールされている LINUS V-Series アンプは、v4.20 未満へダウングレードできません。

△重要

LINUS14 / LINUS14D および LINUS12C アンプにおいて、主要コンポーネントの更新を行ったため、ファームウェア V x.69 よりも古いバージョンとの下位互換性はありません。

対象となるアンプは、以下のシリアル番号以降のモデルです：

LINUS14 / LINUS14D: 19030863 以降

LINUS12C: 21090214 以降

詳細については、「LINUS Control v2.9.6 Known Issues」を参照してください。



製品	ファームウェアVer.
LINUS V1804	V4.20
LINUS V908	V4.20
LINUS6.4	V4.20
LINUS 14 / LINUS14-D	V3.70
LINUS12C	V3.71
LINUS10	V2.70
LINUS10-C	V5.70
LINUS5-C	V5.70
LINUS CON	V1.70

●この製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。●商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。●掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。●記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。



ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70

E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <https://www.hibino-intersound.co.jp/>